

授業観を拡張する

～市教委と学校との連携による1年目の実践～

西脇市教育委員会教育創造部
指導主事 大橋 正資
gakkou@city.nishiwaki.lg.jp

西脇市立楠丘小学校
教諭 藤原 貴之
kusugaoka-es@city.nishiwaki.ed.jp

リーディング DXスクール事業 研究指定校・研究協力校



(引用) <https://www.city.nishiwaki.lg.jp/index.html>



- 人口 : 約38,000人
- 児童生徒数 : 約 3,000人
- 教職員数 : 約 300人
- 端末 : Windows OS
- クラウド : MS 365 (Teams)

東経135度

日本列島の中心
日本のへそ

北緯35度

【西中校区※R6指定校】

- ・西脇小学校
- ・日野小学校
- ・西脇中学校

委託額
(国費)
100万
程度

【東中校区※R6協力校】

- ・比延小学校
- ・双葉小学校
- ・西脇東中学校

【南中校区※R6協力校】

- ・重春小学校
- ・芳田小学校
- ・西脇南中学校

【黒中校区※R6協力校 ※R5指定校】

- ・楠丘小学校
- ・桜丘小学校
- ・黒田庄中学校

予算額
(市費)
95万
程度

【市教委】研修を授業と同じ環境・同じ形態で行う(授業の研修の校務)

1人1台端末+クラウド環境をフル活用

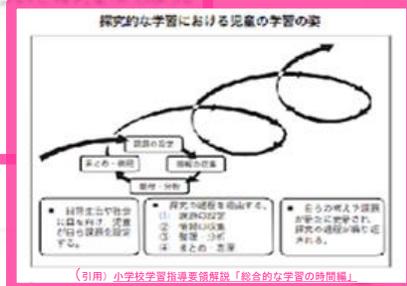


子どもたちと同じ学習過程・チャットの活用

第3回情報教育研究グループ研修会（リーディングDXスクール事業研修会）に参加の
皆様

研修会の課題や過程を共有いたします。
下記【課題】より、自分のためを決断しておいてください。当日は決断されたためあてをチャットで発信いたします。

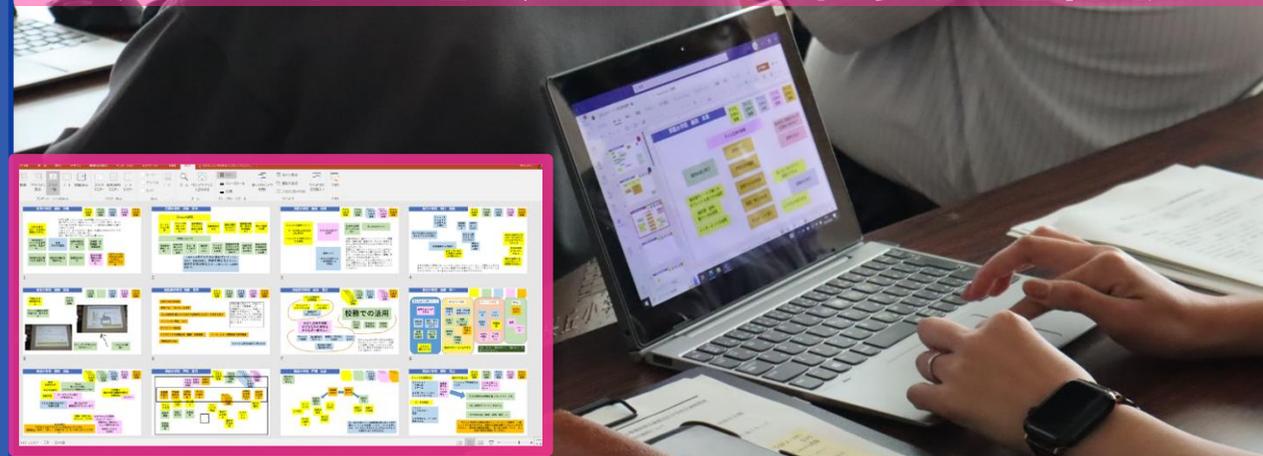
- 【課題】 1人1台端末とクラウド環境を活用した子ども主体の学びについてホスを実現する。
- 【情報の収集】 授業や研究協議、研修から必要な情報を取り取る。
- 【整理と分析】 得た情報を関連付けて、自分なりに考えをまとめていく。
- 【まとめ表現】 参加者に自分の考えを伝える。学びを文章化する。
- 【振り返り】 自己評価し、今日の学びを振り返る。



👍 5

📄 30人からの80件の返信

研修の学びをアウトプット・他者参照を体験



「研修内容+学び方」のふりかえり

自己評価	①学び手としての振り返り(自身の学び方について)	②研修会
まあまあできた	現在、デジタル端末の効果的な端末の利用方法に悩んでいた。子どもたちに合った学習方法を選択させることが大切だとか感じた。自分自身の授業に対する考えかたを変えるきっかけになった気がする。	ありがとうございました。端 実践していければと思います たいと感じました。今日の授 使い分けを考えていきたいと
まあまあできた	今日の実践で学んだことを生かしたいと思いました。使い方によっては、児童の学びも促進されることと、苦手な児童も学習に対する抵抗も少なくなるのではないかと見えました。	授業提案ありがとうございました ましたが、こんな使い方ができ 整理したいと思いました。
まあまあできた	先進校の視察にも行かせていただきましたし、DXの進め方はなんとなくわかってきたつもり。従来の授業を変えないといけないことも十分理解できた。ただ、今の自分には準備をする時間も精神的な余裕もなく、やりたいけ	授業を拝見できてよかったで どがわかりやすかったです。

子ども主体の授業を教職員が体感する

【市教委】 伴走支援の強化（授業参観・打ち合わせ・授業づくり等への助言・支援）

校内研修への参加



校内研修提案資料の共同編集(コメント機能)

◆学びが豊かについて

国語学習

- 学習の進度がそろい予読全体の一体感が生まれやすい
- 友だちの意見を聞きながら効果的に学習できるので、学習意欲が持続しやすい
- △子どもたち一人ひとりの意見が反映しにくい

国語学習

- 見識が増える
- 全体では言いにくい子どもも発言しやすい
- 分からないことでも相談しやすい
- △話し合った内容を全体で議論して、その時間が足りなくなる
- グループによって話し合いの深まりに差がでる

国語学習

- 子どもが学習課題を個々に設定することができる
- 子どもが学習方法を主体的に選択できる
- △一人ひとりの学習能力に応じたためには、教師が把握しておかなければならない
- 子どもが自ら負さ出せるように、課題解決の方法を身につけていなければならない
- 【授業事例として、「グループ」を作り出す】
- 【子どもたち一人ひとりの学習を促すために】

提案授業指導案の添削(校閲機能)

4. 指導にあたって

本学級は、思いを言葉で伝えることが得意な児童や書くことで伝えることが得意な児童など、表現の力は様々であるが、「伝えた」「聞いてほしい」といった強い思いをもって学習に取り組む様子が見られる。しかし、やりかたによっては、意図が伝わりずらい、相手意識のあることについては、手の中であってしまっていることをやめてしまう児童が多い。『白いぼうし』では、登場人物の様子を表す言葉や場面と場面をつなげて読むことで、気づいたことや考えたことを交換することを楽しんでいた。その中で、できた児童もいるが、自分の考えがみんなに伝わりずらいと感じる児童もいる。また、「これっていいのかな」「もうわからない」と不安な声も聞かれた。全員が参加できているとは言いがたい。また、「これっていいのかな」「もうわからない」と不安な声も聞かれた。全員が参加できているとは言いがたい。また、「これっていいのかな」「もうわからない」と不安な声も聞かれた。全員が参加できているとは言いがたい。

「伝えた」「聞いてほしい」といった強い思いをもって学習に取り組む様子が見られる。しかし、やりかたによっては、意図が伝わりずらい、相手意識のあることについては、手の中であってしまっていることをやめてしまう児童が多い。『白いぼうし』では、登場人物の様子を表す言葉や場面と場面をつなげて読むことで、気づいたことや考えたことを交換することを楽しんでいた。その中で、できた児童もいるが、自分の考えがみんなに伝わりずらいと感じる児童もいる。また、「これっていいのかな」「もうわからない」と不安な声も聞かれた。全員が参加できているとは言いがたい。また、「これっていいのかな」「もうわからない」と不安な声も聞かれた。全員が参加できているとは言いがたい。

授業づくり打ち合わせ(オンライン・録画)

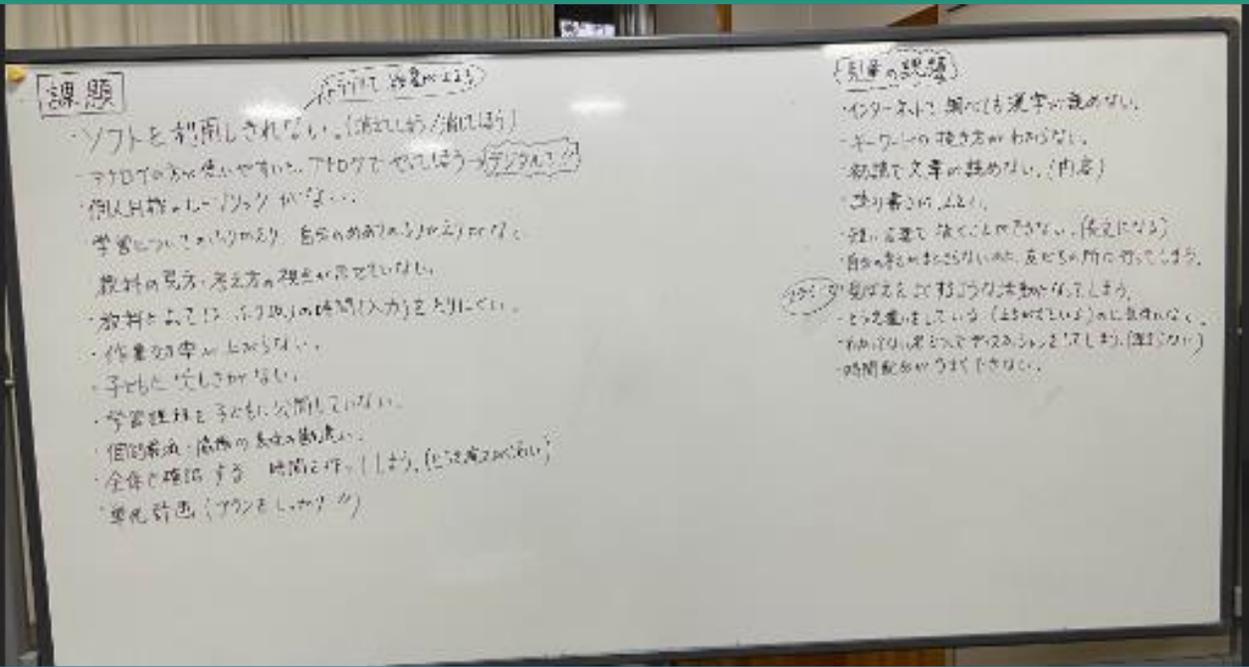
子どもが全員になる授業をみんなで一緒に実現しよう

2:15 / 1:36:28

伴走支援も端末とクラウド活用 ⇒ 授業観の拡張へ

【学校】現時点での課題とめざす子ども像・授業の共有

校内研修、授業づくりの情報共有



子どもが自走する授業

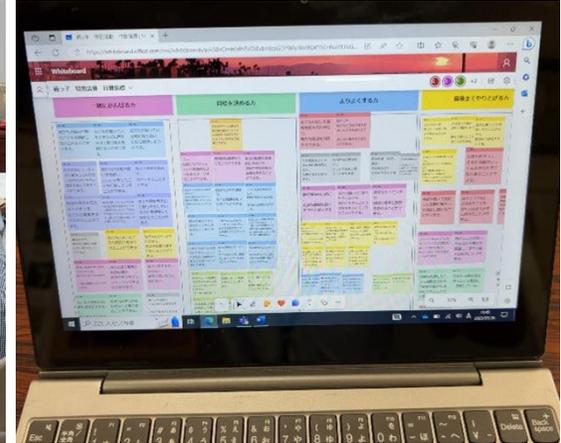
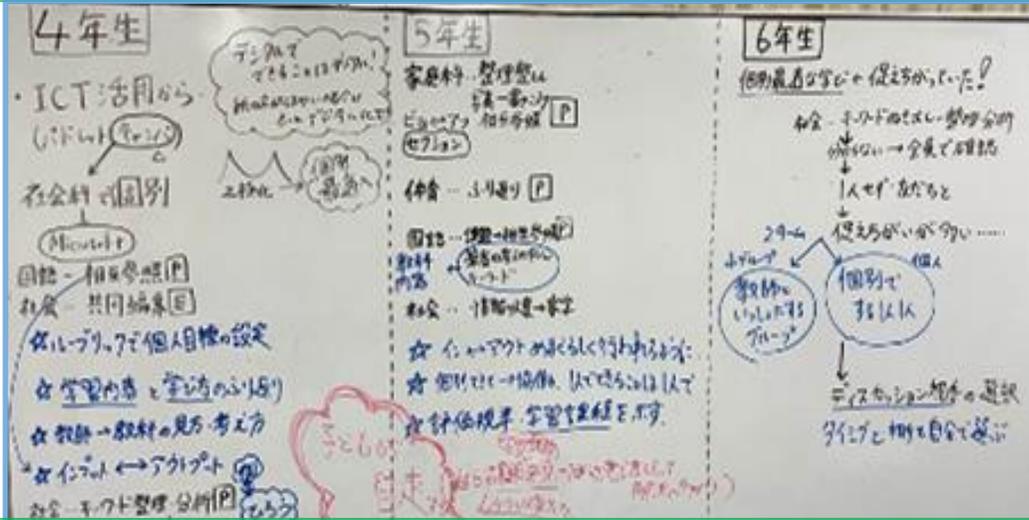
- ・ 自分で学習を調整する学び
- ・ 学校だからこそその協働的な学び
- ・ 子どもが自走し続けるための指導と支援

子どもたちの実態を踏まえた授業実践

【学校】「端末とクラウド活用」はできるところからやってみる

実践内容の共有

研修は端末とクラウド環境の活用を基本



研修資料はクラウドで共有(一部)

研修アンケートはクラウドで実施(完全)

5月22日（水）第3回校内研究（6年生研究授業）について



明日の授業の指導案と、研修会資料（パワーポイント）を共有します。

授業および研修会までに必ず目を通してください。

特に、授業を見る（事後研修）の視点を確認し、授業参観するようにしてください。事後研で検討します。

[詳細を表示](#)



240522 第3回校内研究...



240522【楠丘小学校】第6...



2024年5月29日（水）楠丘小授業研究
事後アンケート

7件の回答



1人1台端末の活用に関する児童アンケート

73件の回答

校務で使う・授業で使う（修正・改善を繰り返しながら）

【学校】チャット活用による「実践」の発信 ⇒ 研修の日常化（黒中校区）

2023.9.11 6:51
6年生、チャットを活用した授業実践の発信

プッシュしてご紹介します。
また、子どもたちの様子を見ていると、テキストの読みや移動に苦労している子がいたり、相互参照する際に誤ってスライドを消してしまっていました。前田先生と同様に、ctrl+zの指導を行いました。

部員表示

社会9.4.pptx

2023/9/11 10:45

日々の実践、お疲れ様です。改めて、1枚1枚のシートを拝見しました。教科書の写真をトリミングしたり、キーボードの活用をしたり、よくまとめているですね。ワークシートの空欄に言葉を入れていくのではなく、白紙からのスタートなので、教科書を読み込んでまとめることが必要ですね。この取り組みの中で、まず、自分で教科書を読み込む

2023年12月14日
報告書の共有

大塚 正典 2023/12/14 10:33
リニアリングDXスクール事業の報告書
吉田町立吉田小学校へ授業研修に行っていた先生方の報告書を共有いたします。
内容を参考にしてください。1人1台端末とクラウド環境を活用した授業実践への研究を更に進めていきたいと思います。

【梅丘小学校】令和5年度第4回リニアリングDXスクール...
【梅丘小学校】令和5年度第4回リニアリングDXスクール...
【黒田中学校】令和5年度第4回リニアリングDXスクール...
【教育委員会】令和5年度第4回リニアリングDXスクール...

汎用的なソフトウェアの活用実践

戸田 弘直 10/20 20:11
実践の相互啓発による協働性・同僚性の高まり

今日の家理科の時間に作業をしたのですが、今見ると、大勢の子のスライドが消えてしまっていました。これって、防ぐ方法や復活させる方法ってあるんでしょうか？

231020 自分でできる仕事を見つけよう.pptx
梅丘小学校 5年 >07 家庭科

すべて折りたたむ

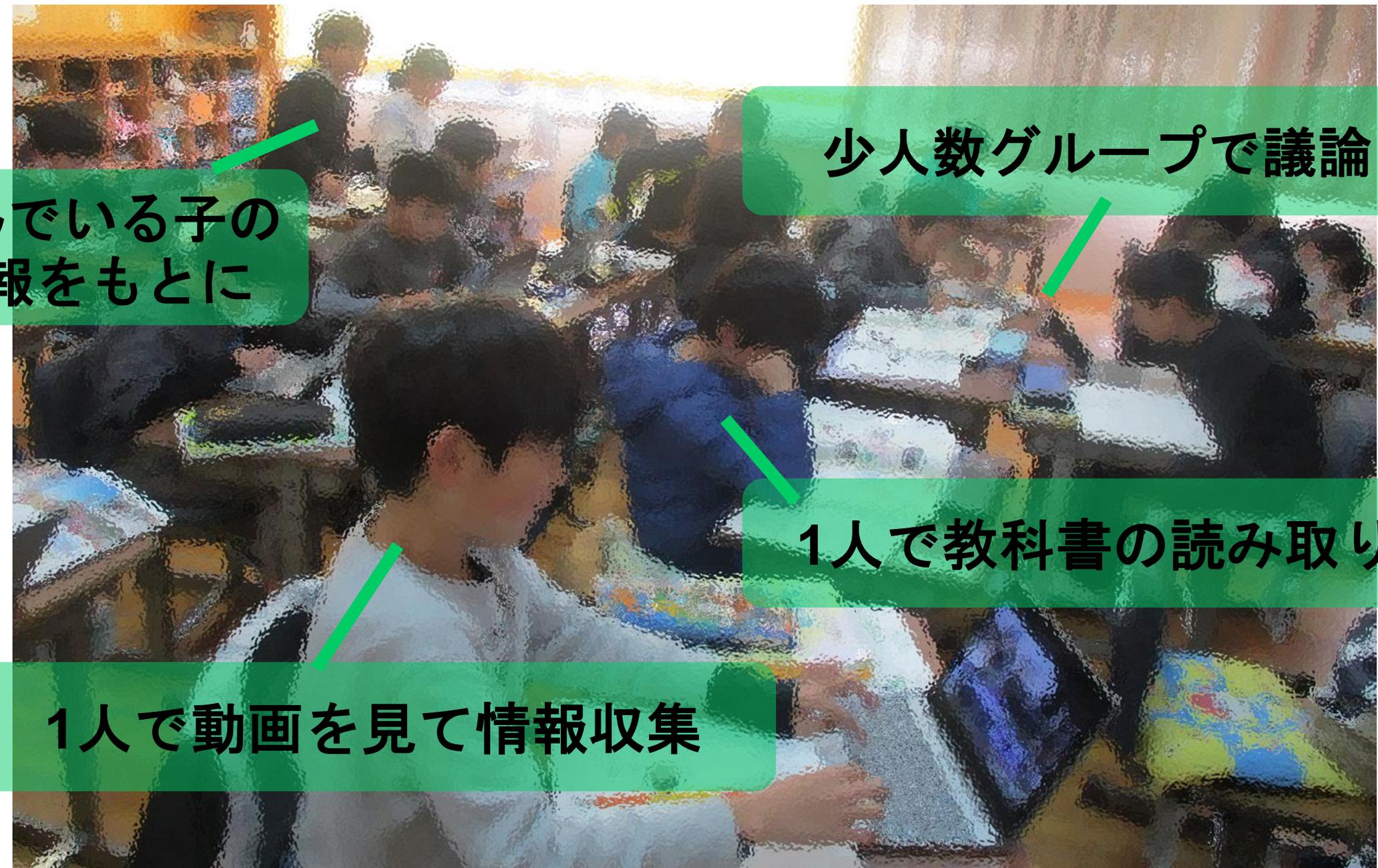
2023/10/20 20:21
スライド消える問題、ありますよね。とりあえず授業では、自分のスライドが消えたら、大きな声で「ctrl+z」って言うという指導を続けています。

講師からの回答

2023/10/20 20:56
まだお邪魔しており、横から失礼します。
teams上のパワーポイントであれば、クラウド上に変更履歴が残されていて、その場面まで戻ることができる場合もありますよ。ただ、どこまで細かく履歴が残っているかになります。

「子どもに教える⇒子どもが学びとる」授業観の拡張へ

【学校】 「個別」か「協働」かは、子どもたち自身で決める「学びの複線化」



進んでいる子の
情報をもとに

少人数グループで議論

1人で教科書の読み取り

1人で動画を見て情報収集

【学校】成果と課題

成果

子ども

アウトプットの量が増えた

自分のペースで、自分で学びを進めていけるようになってきた

学習過程を意識して、自分の学びをよりよくしようとする様が見られる

教師

子ども主体の授業についてより議論するようになった

授業づくりや自分自身の実践について話したり議論したりする機会が増えた

学習過程の質の向上を意識した授業づくりに取り組めるようになってきた

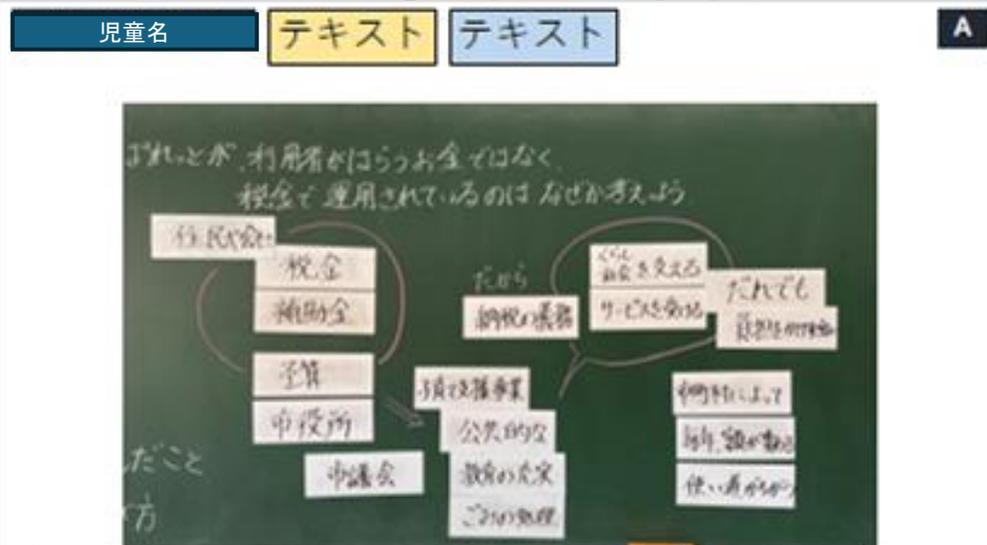
課題

先生から「教えてもらう」から、自分で「学び取る・学んでいく」意識の変容

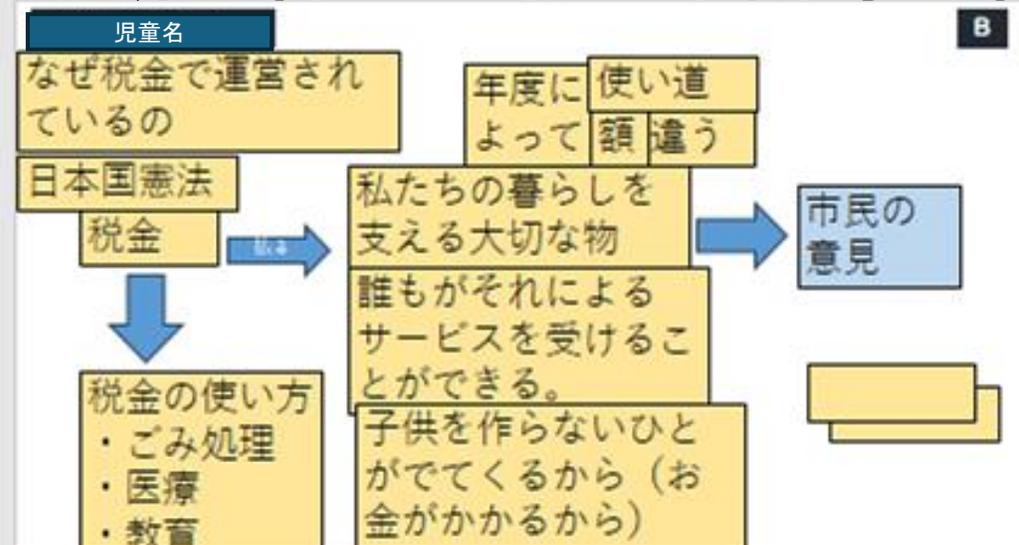
自分に合った学び方、協働的な学び方の獲得

子どもたちの「学ぶこと」に対する意欲の向上

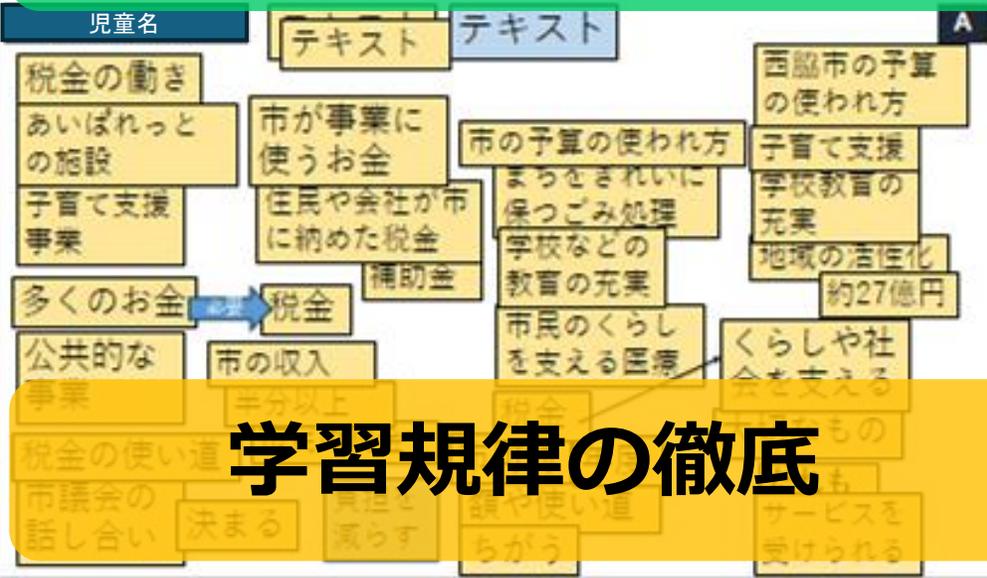
【学校】LDX事業2年目 ⇒ 1学期当初の重点的な指導内容



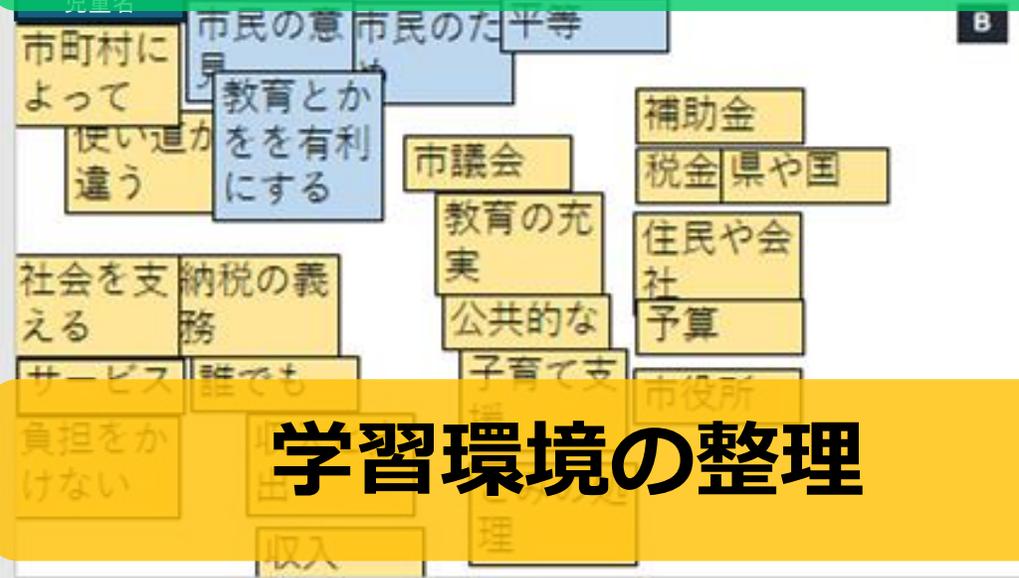
教科書の読み取り方、文章をキーワード化する仕方の指導



変容の見取り【見方・考え方】



学習規律の徹底



学習環境の整理

令和6年度第1回リーディングDXスクール事業 公開学習会



授業観を拡張する

～市教委と学校との連携による1年目の実践～